



## 令和7年4月1日付 人事異動について

亀山市は、令和7年4月1日付けで定期人事異動を行います。異動総数は、221人であり、例年並みの規模の異動となっております。

今回の人事異動における基本方針でございますが、まず1点目として、第2次総合計画後期基本計画の最終年度に当たる令和7年度におきましては、重点プロジェクトである「まち紡ぎ」プロジェクトの取組として、市民活動や地域活動の中核となる中間支援機能を有した新たな相談支援機関を設置するなど、第2次総合計画後期基本計画の総仕上げを図りつつ、重点施策を強力に推進するため、全体の業務量を押し量った上で適正に人員を配置します。

次に2点目として、定年の引上げに伴い、60歳を境に適用される制度が大きく変わってきている中、これまでの市政運営の方向性を継承するとともに、次の展開につなげるため、任期付職員の任用、定年退職者の勤務延長及び再任用制度等を有効的に運用して、行政経験の豊かな職員の人材活用を図りつつ、新たな管理職員の登用を行い、組織の新陳代謝を図ります。

次に3点目として、職場における女性職員の活躍を推進するため、女性の管理職登用を進めた結果、令和6年度に県内の市においてトップになった管理職に占める女性の割合を、更に高めました。また、全ての職員が働きやすい職場環境を醸成することにより、年齢や性別に関係なく活躍できるダイバーシティの促進を図ります。

次に4点目として、組織の活性化を図るため、定期的な人事異動を行い、人材育成や職員個々のキャリア形成につなげるとともに、ジョブ・ローテーションにより、組織力の強化に努めます。また、職員の業務におけるストレス緩和や解消につなげる相談窓口の活用を促進します。

最後に5点目として、国との人事交流、三重県等への研修派遣を継続的に実施し、専門知識の習得や幅広い交流機会を通じて人材の育成を図ります。

参考としまして、任期付任用を除く令和7年4月1日新規採用職員は、総勢22人でございます。

なお、人事異動の詳細につきましては、お手元の資料のとおりでございますので、ご覧いただきたいと存じます。（人事異動は課長級以上を記載）